

The Marian

Kyoto Notre Dame University



京都ノートルダム女子大学
同窓会 会報



- 01 目次
- 02 会長ご挨拶
 - 令和3年春・秋 慶びのダブル瑞宝中綬章受章
 - 本部役員・次年度本部役員候補者
- 03 京都ノートルダム女子大学創立60周年祝記念寄付のご報告
- 04 ご挨拶(学長、顧問)
- 05 大学だより
- 06 第57回 同窓会総会報告
 - 2022年 第58回 同窓会総会中止のお知らせ
 - 令和3年度 活動報告
- 07 令和2年度(2020年度)会計報告
 - 国際交流マリアン奨学基金のお願い・報告
- 08 シスター セリーン 松本
- 09 支部・地区だより
- 10 地区だより
- 11 同窓生を偲んで
- 12～13 同窓会の歴史
- 14～15 特集記事「繋がり」
- 16 アクティビティーのご案内
 - 日本文化研究会のご案内
- 17 マリアンハウスより
- 18 寄付金送り先からのお便り
 - ボランティア基金のお願い
- 19 Information
 - 訃報
- 20 Information
- 21 同窓会 大学創立60周年祝記念寄付協力者
- 22～27 住所不明者一覧表
- 28 編集後記 / マリアンハウス使用規定



ご挨拶

会長 黒崎 久美子 (21C)



先の見通せない昨今ですが、この会報が会員の皆さまにお目通しいただく頃は、春の和らぎの中平穏無事な世の中になっていることを願わずにはられません。

令和3年度も新型コロナウイルス感染症が変異を遂げ、マリアンハウスの開館や同窓会活動もままならず、皆さまには大変ご迷惑をおかけ致しました。役員会もリモートで行い「限られた中で、その時々々に即した活動をしていく」といった一年でも有りました。

役員同心協力の素晴らしい想像力と智慧により、初のネット販売という同窓会記念バザーを行う事が出来ました。この状況下だからこそ出来た事で、地域格差も無く、希薄だった同窓会員相互の関係に息が吹き返したかのようでした。

3年に渡り沢山の皆さまのご厚情を賜った大学創立祝60周年記念寄付により、下鴨本通りから大学への動線となる構築物で

ある「Marian Monument」が12月6日に落成式を迎え、12月8日に大学へ寄贈する事が出来ました。そこに植えられた可憐な草花が一層引き立てて女子大学らしさを醸し出し存在感の有る優美な姿は、いついつ迄も消える事が無く北山の地で象徴的に君臨する事と嬉しく思います。皆さまの思いが詰まった物が形になった事は、言葉には言い尽くせない感動でもあります。どうぞ是非共お運びいただきご覧くださいませ。

また、経済的に支援が必要な学生にも去年に引き続き「コロナ基金」を贈呈する事が出来ました。

同窓会は、大学や後輩達にささやかでも何かお役にたてる存在かと思えます。ひとりでは成せれない事も、同窓会を通して皆さまのお心を合わせれば成す事が出来る事を強く感じました。まさしくノートルダムで学んだ「徳と知」の精神が受け継がれて来た賜物と思えます。会員の皆さまのご理解やご協力の上に不甲斐無い私が3年間任を務めさせていただけたのも、ひとえに本部役員の皆さまの後押しのお陰でございます。また、和田理事長をはじめ中村学長、同窓会顧問須川先生、大学教職員の皆さまのおおいなるお力添えに深く敬意を表さずにはられません。有難うございました。

同窓会がこれから益々発展し、続いていく事を心から念じていますと共に、皆さまのご健勝を祈念致します。

令和3年春・秋 慶びのダブル瑞宝中綬章受章

春の叙勲において、同窓会名誉顧問でいらした眞田雅子前学長が受章されました。昭和49年から平成4年迄ノートルダム女子大学にて教鞭をおとりになされました。元東京女子大学学長、平成29年4月から令和元年10月迄京都ノートルダム女子大学学長に就かれ、令和2年4月に名誉教授の称号が授与されました。長きに渡り女性教育にご尽力邁進されました。

秋の叙勲において、同窓会名誉顧問でいらした藪内稔元学長が受章されました。東京大学名誉教授の称号を授与され、平成21年から平成25年迄京都ノートルダム女子大学学長に就かれました。建学の精神における大学の拡充につとめられました。

お二人とも長きに渡る研究や教育の賜物と敬意を表すると共に、同窓会からはプリザーブドフラワーと祝電を贈らせていただきお慶び申し上げます。

2021年度 本部役員

会 長	黒崎久美子	21C (鈴木)
副 会 長	北村 孝子	7E (山本)
	田中 雅子	21E (川崎)
会 計	石部 和代	15E (山田)
	中井 直美	21E (嶋田)
書 記	堀野 倫子	22E (中村)
	西村 利佳	23E (桑名)
庶 務(会報担当)	北谷貴代子	23C (堀部)
	高岡 馨	24C (山口)
庶 務(HP担当)	山崎 典子	15E (小山)
(メール配信担当)	角 明子	12C (河田)
マリアンハウス	矢木 高子	23C (磯部)
管理運営委員	今井 友美	27C (柏谷)
会 計 監 査	阪倉 也子	22E (古市)

2022年～2023年度 本部役員候補者

会 長	北谷貴代子	23C (堀部)
副 会 長	山崎 典子	15E (小山)
	堀野 倫子	22E (中村)
会 計	石川 容子	16C (石川)
	高田さち子	19E (黒澤)
書 記	小郷 里美	23E (松浦)
	勝見 優子	26E (平良)
庶 務(会報担当)	瀧井 優子	23C (藤井)
	村田 三奈	26E (高井)
庶 務(HP担当)	石部 和代	15E (山田)
(メール配信担当)	北村 孝子	7E (山本)
マリアンハウス	矢木 高子	23C (磯部)
管理運営委員	服部真三未	30E (村上)
会 計 監 査	坂本貴美子	25C (中川)

※上記の方々が次期役員に推薦されました。同封のハガキにて、承認の可否をご返信ください。

京都ノートルダム女子大学創立60周年祝記念寄付のご報告

「Marian Monument」完成!!



令和3年12月6日、京都ノートルダム女子大学創立60周年祝記念寄付案内構築物「Marian Monument」が落成致しました。そして8日、創立60周年記念式典がユージニア館3階NDホールで開催され、同窓会より大学へお贈り致しました。その後、和田理事長と中村学長から感謝状をいただきました。

コロナ禍で同窓会本部の活動が休止し、活動で得られる収益が期待出来なくなった中、同窓生の皆様方の多大なご支援に大変有難く深く感謝申し上げます。又、この事業に関わって下さった大学や工事関係者の方々他のご協力が無ければ成しえなかったと存じます。本当にありがとうございました。



夜景



60周年式典

「Marian Monument」の工事過程と完成した姿を写真に撮りました。又、皆様からいただきましたご寄付の収支決算もご報告いたします。三年間の募金に応じて下さいました500名近いご寄付者のお名前はこのプロジェクトの資料と共に末永く保管させていただきます。



設置前



工事中



工事中



落成式記念写真

京都ノートルダム女子大学創立60周年祝記念寄付決算報告

収入	
寄付金	7,391,263
令和元年度バザー寄贈品販売収益	260,800
令和元年度ダムッティーファイル販売収益	10,682
令和元年度会報マリアンvol.50封入作業費寄付	327,800
令和三年度ネット販売「京都ノートルダム女子大学同窓会記念バザー」収益	193,904
令和元年度～三年度60周年記念寄付補助金	2,591,152
合計	10,775,601

支出	
一尾建築環境設計株式会社	1,035,500
イヨロイ建設株式会社	9,669,000
趣意書印刷代	28,650
振込用紙印刷代	35,205
デザイン画コピー代	2,916
構築物関係写真代	1,480
振込手数料	2,850
合計	10,775,601

この事業に関わってくださった全ての皆様に心より御礼申し上げます。

京都ノートルダム女子大学創立60周年記念寄付同窓会実行委員会 委員長 北村 孝子



同窓会名誉顧問
学長

中村 久美

同窓会会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

創立60周年に際しましては、皆様より、本学キャンパス南西角に大学名入りモニュメントをご寄贈いただきまして、誠にありがとうございました。12月8日に挙行了しました創立60周年記念式典におきまして、黒崎会長様、北村実行委員会委員長様より、寄贈目録の贈呈を受けました。お陰様で、下鴨本通りから本学の所在がよくわかるようになりました。花壇を伴う優雅なたたずまいのモニュメントを、本学の顔として大切にしていきます。記念式典の方は、同窓会の方々のほか、法人・理事会関係者、修道女会のシスターの方々、および本学OB、OGと現職の教職員の列席のもと、ユージニア館NDホールで内輪の祝賀会として執り行いました。ご出席いただきました同窓会の皆様には、改めて御礼申し上げます。

さて、昨年学長就任のごあいさつをさせていただいてから今日まで、コロナ対応に明け暮れるあっという間の1年でした。その間、「緊急事態」や「蔓延防止特別措置期間」の宣言下に置かれ、とりわけ前期、学生の姿がキャンパスから消えて、テレジア館の外壁と屋根防水の改修工事の音だけがキャンパスに響く日々が続きました。

その一方で、本学のデジタルを活用した教育高度化の取組が認められ、文部科学省のDX推進事業に採択されました。これにより、学生の学修データを活用、個別最適な学びの創出につなげるほか、対面とオンラインの長所を活かした新たな授業の開発などに取り組んでいます。なお、この事業採択の前から、ユージニア館各階のホールや廊下には、学生が授業の合間に自習できるスペースをしつらえてきましたが、事業費用により新たな個別ブースも増設して、学習スペースが充実しました。私はユージニア館の各階の様子を見て回ることを日課にしているのですが、各フロアのそこかしこでノートPCを開き、学生が勉強している風景を目にします。

2021年度の学園祭は、10月23、24日でしたが、併せてホームカミングデーを企画、Covid-19の影響でガウンを着衣できなかった2019年度卒業生に、ガウンを着て記念写真を撮っていただく機会をつくり、100名を超える申込者に対応しました。いつか必ず着ていただく機会を作るという約束を果たせてよかったです。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染流行による経済的困窮を抱えた学生に対する奨学金を、2年連続してご支援賜りましたこと、重ねて御礼申し上げます。

学生や教職員の日常が戻るとともに、同窓会の皆様におかれましても、以前のようにマリアンハウスに集い、様々な活動が行われる日が戻りますことを祈っています。



同窓会顧問
国際言語文化学部英語英文学科教授

須川 いずみ

同窓会のみなさま

同窓会のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のことと存じます。

長引くコロナの影響で私たちの平穏な日常が一変してしまい、同窓会として活動そのものがない状況が続きました。一昨年3月、同窓会総会に関して会長の黒崎さまよりご相談頂いた際、私としては、「少し暖かなれば、収まるのではないかと」と楽観的な見方をしていたのですが、諸先輩方より「早く取りやめを決めて、キャンセル料がかからないようにするべきだ」というご意見を頂いているとお聞きして、私も納得した次第でございます。今、考えますと早々に中止の決断を下しましたことは、本当に良い判断であったと考えております。

大学での日常も随分、様変わりいたしました。皆様もご存じの通り、本学には、キャップとガウンを身にまとい、学生一人ひとりに卒業証書を手渡しで授与するという伝統がございます。しかしながらこの年はキャップもガウンもなく、代表が卒業証書を授与されて解散するという形式で、卒業式は、たった30分間で終了しました。もちろん、卒業祝賀パーティーもできませんでした。但し、少しコロナが収まっていた昨年の秋の学祭の二日間に、当該年度の卒業生を対象に「希望者には、撮影用にキャップとガウンを着用できる」という日を設けましたところ、100名もの卒業生が来学してくれました。

2020年の新生は入学式もオリエンテーションもなく、マナバやズームを使っただけのオンライン授業からのスタートとなりました。学部学科やクラス内容、受講数によって多少異なるものの、秋になって漸く対面授業を始めましたが、大教室の授業の多くはオンデマンド授業が続きました。2021年には学生が通学するようになりましたが、対面講義が基本であるにもかかわらず、オンライン授業の実施を要求する、クライアント気分で何かと個人的な要求をするなどの学生も少なからず存在し、色々と考えさせられる日々でした。

そうこうしているうちに元学長の相良憲行先生や英語英文学科では新井康友先生、グレゴリー・ピーターソン先生が相次いでお亡くなりになられ、また他学科でも小川光先生、横田勉先生も亡くなられ5名もの心から本学を愛して下さった強力な応援団がごっそりいっしょになくなった気がして本当に心細く感じました。

ただ、今年度一番嬉しかったことは、ご寄付を頂いて作製したマリアン・モニュメントが完成したことでした。下鴨本通りから本学のアピールが低いということで、眞田前学長からのリクエストでした。みなさまからの御厚意に対しまして心より御礼申し上げます。実行委員長の北村孝子さま、北谷貴代子さま、多田陽子さまと私の4人で大学名の文字を紙で試作し、字体やバランスを何度も検討させて頂きました。現在、モニュメントの手前には、花々が植えられ、清楚で品格のある、素晴らしい仕上がりになっております。また、南側の生垣には、日没後にホテルのような照明が点くようになり、ぐっとおしゃれになりました。是非、モニュメントと共に大学の見学にもいらして下さいませ。

これからは、同窓会の活動ももう少しできるようになると思います。皆様にお目にかかれよう心から願っております。

大学だより



京都ノートルダム女子大学は令和3年12月8日(水)に創立60周年を迎え、創立記念式典、記念講演会をはじめ、各種イベント等を無事終了することができました。これもひとえに大学を支えてくださっている同窓生の皆様のおかげと心より御礼申し上げます。

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 創立60周年記念式典 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

令和3年12月8日(水)にNDホールにて創立60周年記念式典を開催いたしました。

元学長で名誉教授の梶田勲一先生、藪内稔先生、芹田健太郎先生、名誉教授の米田泰子先生、服部昭郎先生から心温まるスピーチをいただきました。また、同窓会会長黒崎久美子様、創立60周年記念寄付同窓会実行委員長北村孝子様より、マリアンモニュメントの目録贈呈を賜り、誠にありがとうございました。おかげをもちまして、盛会のうちに式典を終えることができました。



創立60周年記念動画を作成し、式典内で上映いたしました。
こちらのQRコードからご覧いただけます。



梶田勲一先生



藪内稔先生



芹田健太郎先生



米田泰子先生



服部昭郎先生

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX ホームカミングデー XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX



祝

令和3年10月23日(土)・24日(日)の2日間にわたって開催いたしました。今年度は新型コロナウィルスの影響で卒業式でのキャップ・ガウンの着用が叶わなかった2019年度卒業生をお招きし、当日は100名近くの方が参加してくださいました。両日とも、キャップ・ガウンを身に纏った同窓生が、キャンパス内で嬉しそうに写真を撮る姿が見受けられました。

今回、このような機会を作っていただき、大変嬉しく思うと同時に感謝申し上げます。良い思い出となりました。
ありがとうございました。 開田絢子 (56N)

「京都ノートルダム女子大学創立60周年記念募金」ご協力をお願い

本学では、昨年9月より募金のご協力をお願いしてまいりました。多くの皆様より、多大なご支援・ご寄付を賜り、厚くお礼申し上げます。引き続き、「共生社会を創造する女性の育成」のため、皆様よりご支援を賜っております。何とぞご協力をお願い申し上げます。(寄付の方法は、大学HPまたは経理課へ問い合わせください。)

第57回 同窓会総会報告

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、総会は中止させていただきました。

本来でしたら総会でご承認いただくべきところではございますが、令和2年度本部会計決算、令和3年度本部会計予算は、役員会でしっかり精査し責任の上実行させていただきました。令和2年度(2020年度)会計報告、令和2年度活動報告、大学創立60周年記念寄付同窓会実行委員会報告も、会報51号、52号にてご報告にかえさせていただきます。国際交流マリアン奨学金は、現代人間学部・心理学科2年次生 中国ご出身の蘇 恩凡(ソ オン

ハン)さんに授与させていただきました。ネパールノートルダム校、ラリグランスクラブ、災害こども支援ネットワークみやぎに支援金を贈呈させていただきました。支部、地区会も中止となりましたが、会報にてそれぞれ掲載させていただきますのでご覧ください。

マリアンハウスチャリティーバザーは中止とさせていただきました。活動がままなりませんでしたが、困窮している学生の一助になればと単年事業として、コロナ基金を立ち上げ大学に贈らせていただきました。

2022年
第58回
同窓会総会中止の
お知らせ

5月に縮小して何とか開催したいと考えておりましたが、会報作成段階ではまだ新型コロナウイルスの感染が増えている事から、皆さまの安全を考えて、残念ですが総会は中止とさせていただきます。

つきまして、令和3年度本部会計報告、令和4年度本部会計予算は、役員会で引き続きしっかりと精査し責任の上実行させていただきます。

令和3年度活動報告や大学創立60周年記念寄付同窓会実行委員会報告も合わせて会報マリアン52号でご報告とさせていただきます。

令和4,5年度の本部役員候補者は会報マリアン52号に記載し、同封のハガキにて承認の可否をいただきます。ご返信が無い場合は承認されたものとさせていただきます。よろしくお願い致します。

しかしながら、状況が好転しましたら、3年間のお礼かたがたささやかながらご報告会を開催したいと思っています。

開催の有無、詳細はホームページ4月更新時にお知らせ致しますので暫しお待ち下さいませ。

令和3年度 活動報告

- 4月 ・桜と大学キャンパスの動画をホームページより配信
- 5月 ・国際交流マリアン奨学基金より留学生に奨学金授与
・ボランティア基金よりネパールノートルダム校、
ネパール支援ラリグランスクラブへ支援金贈呈
- 7月 ・本部会計よりネパールミッションサポートに
10万円を贈呈
- 9月 ・本部会計よりコロナ基金
2020年度の単年事業としていましたが、
厳しい状況下につき引き続き100万円を贈呈

- 10月 ・京都ノートルダム女子大学同窓会記念バザー開催
売上金243,960円
- 11月 ・マリアンハウス開館、アクティビティー再開
・物故者追悼ミサ参列
・令和3年度マリアンスカラシップ、奨学生2名に
合計600,000円を授与
- 12月 ・大学創立60周年式典参列
・大学創立60周年記念として
案内構築物「Marian Monument」を大学へ寄贈
- 3月 ・会報「マリアン52号」発行
・令和3年度大学卒業式参列(予定)

令和2年度(2020年度)会計報告

令和2年度 本部会計決算報告書

令和2年4月1日より令和3年3月31日(単位:円)

収入		支出		予算
前年度より繰越金	33,449,823	総会費	0	1,000,000
終身会費(大学徴収分)	6,810,000	アクティビティ講師料・活動費	20,000	700,000
終身会費(院生・留学生・未納卒業生)	60,000	会報マリアン発行料	2,041,484	2,000,000
利息	1,567	会議費	0	120,000
マリアンスカラシップ返還金	0	交際費	28,190	400,000
マリアンハウス教室使用料	44,000	支部地区補助費	146,039	600,000
マリアンハウス雑収入	5	事務費(PC管理費)	30,000	60,000
イベント収入	22,184	HP管理費	55,000	60,000
クラスアクティビティ受講料	22,500	消耗品費	59,655	200,000
名簿代	6,000	通信費	93,301	200,000
		雑費・振込手数料	6,360	30,000
		同期会補助費	0	150,000
		マリアンハウス運営費	1,292,569	1,700,000
		マリアンスカラシップ給付金	633,000	1,000,000
		卒業記念品費	151,409	300,000
		新卒生歓迎パーティー	0	300,000
		在校生文化プログラム参加費	0	30,000
		60周年記念関係費	0	30,000
		予備費	242,902	300,000
		コロナ支援金	1,367,000	
当期収入合計	6,966,256	当期支出合計	6,166,909	9,180,000
収入合計	40,416,079	次年度繰越金	34,249,170	
		支出合計	40,416,079	

令和3年度(2021年度)本部会計予算案

(単位:円)

収入	予算	支出	予算
前年度より繰越金	34,249,170	総会費	1,000,000
終身会費(大学徴収分)4回生317名×30,000	9,510,000	会報マリアン発行料	2,000,000
マリアンハウス教室使用料	90,000	アクティビティ講師料・活動費	700,000
クラスアクティビティ受講料	200,000	会議費	120,000
		交際費	400,000
		支部・地区補助費	600,000
		事務費(PC管理費)	30,000
		HP管理費	60,000
		消耗品費	200,000
		通信費	200,000
		雑費・振込手数料	30,000
		同期会補助費	150,000
		マリアンハウス運営費	1,700,000
		マリアンスカラシップ給付金	1,000,000
		卒業記念品費	300,000
		在校生文化プログラム参加費	30,000
		同窓会新入生関係費	100,000
		60周年記念関係費	30,000
		予備費	300,000
		コロナ支援金	1,000,000
		大学創立60周年記念寄付補助金	4,000,000
合計	44,049,170	小計	13,950,000
		次年度繰越金	30,099,170
		合計	44,049,170

ボランティア基金

(単位:円)

国際交流マリアン奨学基金

(単位:円)

収入	支出	収入	支出
前年度繰越金	1,686,168	前年度繰越金	1,060,476
総会寄付(関東支部)		本年度寄付金	161,000
総会募金		留学生日帰りツアー参加費	
ネパール支援金	100,000	留学生日帰りツアー費	
ラリグランス支援金	50,000	利息	8
「災害子ども支援ネットワークみやぎ」へ	100,000		
バザー収益金		奨学基金振込票(同窓会奨学金)	
ダムッティーファイル販売収益	12,750	留学生への奨学金	120,000
ノートルダムクリスマスミニバザー収益金		振込手数料	100
ノートルダムクリスマスミニバザー寄付			
その他の寄付	4,000		
利息	12		
振込手数料	200		
本部会計より払戻	200		
当期小計	16,962	当期小計	161,008
次年度繰越金	1,452,930	次年度繰越金	1,101,384
合計	1,703,130	合計	1,221,484

令和3年3月31日
上記の通りご報告申し上げます

会 計 中井直美

会 計 丸田利子

本決算を審査の結果、収入支出いずれも適正であることを認めます

会計監査 石部和代

国際交流マリアン奨学基金のお願い・報告

奨学基金は現在、留学生への奨学金12万円を1名に、また、留学生ツアーに使わせていただいています。留学生が将来、日本と母国の架け橋になれることを期待して、できる限り支援を続けたいと思います。皆様のご協力をお願いします。

本年度は現代人間学部・心理学科2年次生 蘇 恩凡(ソ オンハン)さんへ、奨学金12万円を授与しました。(留学生ツアーは中止)

本年度会報に『国際交流マリアン奨学基金』の振込用紙を同封しております。同封の振込用紙をご使用頂き、1口1,000円で、お心そのままにお振込み下さい。その際には、会報封筒に印刷されている会員番号をご記入下さい。尚、御協力者の名前は下記の様に記載されますが、匿名を御希望の方は振込用紙に「匿名希望」とお書き下さい。

国際交流マリアン奨学基金協力者(寄付金総額:168,000円)

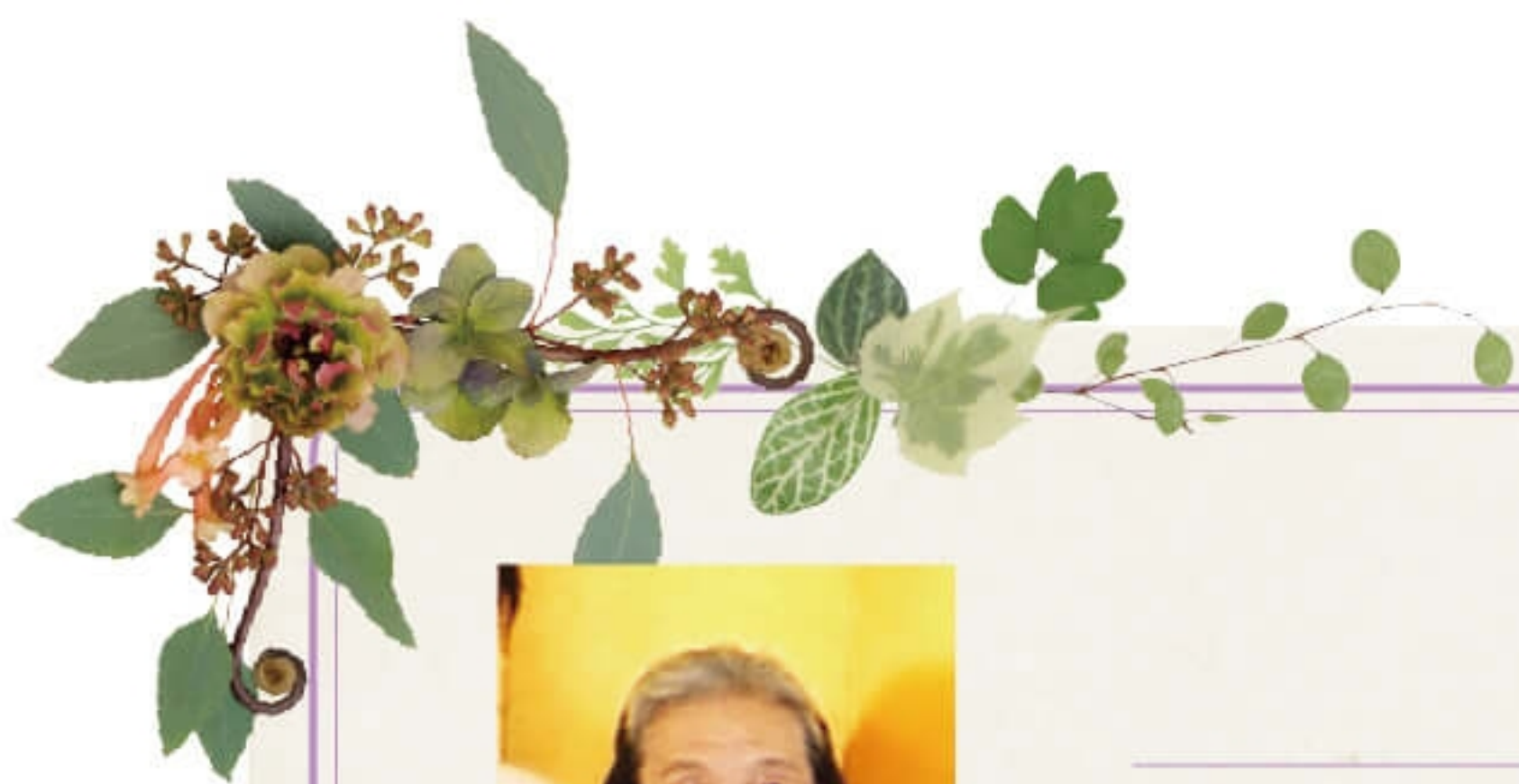
内藤マリエ 水谷訓子 阪本康子 倉澤雅美 青木詔子 小池木綿子 匿名1名 令和2年11月～令和3年12月末までの掲載となっております。(敬称略)

振込先: ゆうちょ銀行 00970-2-305135 名義: 京都ノートルダム女子大学同窓会 奨学金

他行からの振込先: ゆうちょ銀行 当座 ○九九店(ゼロキューキュー店)

口座番号: 0305135 名義: 京都ノートルダム女子大学同窓会 奨学金

※同封の振込み用紙をご使用ください。



シスター セリーン 松本

同窓生の皆様

お元気でしょうか。皆様は学生時代に少なくとも一度は聖書をお読みになったと思います。旧約聖書の冒頭、

創世記には天地創造について詳細に記されています。神が宇宙を創造されたとき、すべてのものは極めて善かった（創1章）のです。地球の大気を吸い、地球の水によって創られたすべてのものは生かされていました。創られた人間にとってそれは神からいただいたかけがえのない賜物でした。しかし、今、人間が無責任にもいただいたものを勝手気ままに使用し濫用するので、地球は侵されて傷つき、悲愴な叫びをあげています。人間が創られたものの本来の良さを保つように、神はお望みになっているのではないのでしょうか。

10年前、2011年、アル・ゴア氏（元アメリカ合衆国副大統領）は、ビデオ「不都合な真実」で、地球の温暖化を解説し、心ある人々の注目を浴びました。10年後、「不都合な真実2」を製作し、温暖化によって各地で起こる連鎖反動的災害は、地球が放置されたままになっているからで、これは解決せねばならない緊急課題だと指摘しています。

教皇フランシスコは、回勅『ラウダート・シ:ともに暮らす家を大切に』を2015年5月24日に発令されました。「わたしの主よ、あなたはたたえられますように」と、アシジの聖フランシスコの賛歌で始まる珠玉の回勅は、自然界のすべてのものがつながりあって善や美をみせている内的平和な世界、それを観想するようにとわたしたちを誘います。また、わたしたち人間が住むこの地球を、ともに暮らすすべての隣人と公平に分ちあうように促しています。

『ともに暮らす家を大切に』するため、具体的に今、取り組まねばならない緊急課題は数え切れないほどあります。温暖化や異常気候の原因になる温室効果ガスの使用、それは大気を汚染し人々の生活に直接、間接的な悪影響を及ぼします。また、使い捨て文化、ごみや廃棄物の未処理は環境を悪化します。これらすべての公害のため、不利な立場におかれて苦しんでいる人々に寄り添ってその叫びを聞き、応える必要があります。更に、現世代と未来世代のために資源を保持しなければなりません。教皇様は地球を大切に守るためこれらの課題を果たすにあたって、各自の生活の場で、地域で、国で、国際的レベルで

実践すること、生活様式を抜本的に変える手段を捻出することなどを世界中の人々に喚起され、ご自分も精力的に労を惜しまず積極的に取り組んでおられます。

話はかわりますが、いずれの教皇も着座の時、自分の紋章を作ります。慣習に従ってフランシスコ教皇様も紋章を作られました。紋章には意味のある幾つかのシンボルがついており、紋章の下部にMISERAND ATQUE ELLIGENDO「あわれみをかけ、そして選び出す」と縫い取りをした組紐があります。「マタイという人が徴税所に座っているのをご覧になり呼びかけられた。『わたしに従いなさい。』すると彼は立ち上がってイエスに従った（マタイ9・9）」と言う意味の刺繍です。このシンボルからご自分を徴税人マタイになぞらえて神の呼びかけを受けたのだという教皇様の謙虚なお人柄と、『わたしに従いなさい』という神の呼びかけに応える天職への決意のほどが窺えます。

教皇様は着任後ヴァチカン宮殿内の居室に移られずに、選挙の折に使用された「マルタ館」の宿泊施設をそのまま使用しておられます。寝室には木製の十字架と聖母像があるのみです。公務を終えて、夜は祈りのひと時を過ごされるのでしょうか。対処しなければならない差し迫った課題、難題などすべてを差し出して父なる神と親しく対話されるとおもいます。ゲッセマニの園での「父よ、お望みなら、この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしの思いではなく、み旨が行われますように（ルカ22・42）」と御子イエスに、祈られることも度々でしょう。聖霊が語られるすべてをよく聴き、心に留めてから、聖母マリアのご保護のもとでお休みになるのではないのでしょうか。このような三位一体の神（父と子と聖霊）への深い観想的な祈りから、教皇様は勇気と信念のある言動の原動力を得られるのだと思います。

同窓生のみなさん、地球規模の危機の現状をよく感知しましょう。同窓生として互いに励まし、支えあい、祈りながら、日々、生き方の変容への努力をしましょう。被造界の母である聖母マリアが、歩みを共にしてくださいませように。

住所変更

〒606-0914 京都市左京区松ヶ崎今海道町11-1
ノートルダム修道院 シスター セリーン 松本
TEL. 075-701-6631 E-mail. c-matsumoto@ssnd.jp



支部・地区だより

関東支部

支部長 若目田 佳也子(23C)

(東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・群馬・栃木・山梨)

同窓会の皆様いかがお過ごしですか。関東支部では一昨年初の講習会がコロナ禍で中止になり、東京臨海広域防災公園内にある「そなエリア東京」に講習会の下見に役員全員で訪れた時の事を関東支部の会報に載せて紙面バーチャル講習会としました。こちらは大人から子供まで防災について楽しみながら学べる防災体験学習施設で、大規模地震災害が発生した時には現地対策本部が置かれ、指令機能の重要拠点になります。会報が支部の皆様のお役に立てれば幸いです。今後は世間の状況を注視しつつ、今の自分達に何が出来るかを考え、次に繋がる活動をしたと思います。

(文・宮西 裕美子)



支部長 若目田 佳也子(駒谷) (23C)
副支部長 宮西 裕美子(小倉) (23C) / 鈴木 智子(平井) (24E)
会計長 古川 智佳子(大槻) (23C)
会計 安達 典子(藤田) (23E) / 中西 孝子(皆川) (23C)
書記長 山本 朋子(岩城) (23C)
書記 田中 由里子(常吉) (24E)

関東支部だより
第24号紙面より

中部支部

支部長 福井 裕子(25E)

(長野・三重・愛知・静岡・岐阜)

この1年もコロナの収束を願いながら過ぎていきましたが、同窓生の皆様いかがお過ごしでしょうか。

同窓会活動はまだ再開には至りませんが、この周辺の学校では今年度は修学旅行や文化祭、運動会などの行事を中止ではなく縮小や延期をしながら決行したという話をよく耳にしました。娘の通う学校でも、伝統行事でありながら昨年度は中止となった文化祭の後夜祭での花火の打ち上げが、今年度は花火師支援の目的もあって再開されたと聞きました。子供たちは、様々な職業がコロナで打撃を受けた事を身近で感じたと共に、各行事を工夫しながら決行してもらえた事で、学校生活の思い出が作れたと思います。

今の状況下でも出来ることを存分に楽しむ柔軟性を持つ子供たちのように、私たち大人も、コロナ禍を前向きに乗り切れば良いと改めて感じました。そして私たちの同窓会活動も工夫しながら再開し、皆様にお会い出来る日が来ることを楽しみにしています。



文化祭後夜祭での打ち上げ花火

支部長 福井 裕子(山田) (25E)
会計 桑原 衣里(森) (25E)
書記 大谷 千鶴(執行) (25C)

北海道地区

地区代表 新家 比佐子(1E)

(北海道)

同窓会の皆様
台風、長雨、猛暑そして新型コロナ流行 お見舞い申し上げます。

こちらは台風も長雨も無く猛暑もそれほど強くなくほっとしております。9月下旬より、高い山から紅葉し始めたニュースがありました。でも市街地では例年とは異なり、秋の訪れが少し遅く感じられます。

私の生活は、緊急事態宣言のため、マンションの14階より外を眺めたり、読書、刺繍などして過ごしてます。早く散歩やショッピング、美術館、音楽会等出掛けたいですね。

宣言が解除されれば、22年度は、同窓会も開かれますので、皆様ご参加くださいませ。

まだ、コロナの方は落ち着いておりませんので、くれぐれもご用心下さいませ。皆様にお会いできる日が早く来ることを願ってます。



「ゆりの木」ちょっと珍しい木を札幌大通りで見つけました。葉が半纏(はんてん)に似てるので、半纏の木とも言われます。

地区代表 新家 比佐子(松田) (1E)
役員 菅井 郁子(藤井) (1C)
杉岡 亜美(五十嵐) (1E)
安倍 瑠美子(平間) (4E)

東北地区

地区代表 町田 有希子(28C)

(青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島)

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか？
こういった文書を書く際に、コロナのことを話題にしない日が来るのはいつになることやら?と
考えてしまう今日この頃。それでも前号のマリアンを読み返してみて、この一年でワクチン接種が急速に進むなど、変わらない日々のもちやんと終息に向けて前に進んでいるのだと気づきました。

次号のマリアンには東北地区の皆さんとの新しい集合写真を掲載できるよう、一日も早いコロナの終息を願っています。また、まだ同窓会に参加したことのない同窓生の皆さんも、コロナが明けたら是非仲間に加わってくださいね。



仙台空港で撮影した仙台七夕でおなじみの「吹き流し」です。

地区代表 町田 有希子(鈴木) (28C)
役員 松田 みどり(村山) (16E)
室井 夢美子(吉田) (25E)

北陸地区

地区代表 本多 邦子(12E)

(富山・石川・福井・新潟)

同窓生の皆様、お元気で過ごしてはいかがでしょうか。
辛かった我慢の生活から少しずつ元の日常へと戻りつつあります。

私事になりますが、昨年は先が見えない日々の中、気持ちも落ち込みがちでイライラする事が多くなったり、やる気が出なくてボーッと過ごす日が増えました。そのような時は兎に角友達と電話したり、メールのやり取りなどして元気を頂く事に努めました。人と話をする事声を出して笑う事は最強の薬ですね。

現在はワクチンが行き届き治療薬の研究開発も進んでおり、明るい兆しが見えて来ました。皆さまとお会い出来る日が遠くないのではと思っています。



鈴木大拙館「水鏡の庭」

地区代表 本多 邦子(林) (12E)
役員 長谷川 まゆみ(牧) (2E) / 住駒 禎子(北) (3E)
猪原 千津子(服部) (8E) / 河合 裕子(藤田) (13C)
高村 隆子(山崎) (20E)

地区だより

和歌山地区

地区代表 廣見 明子(14C)

(和歌山)

同窓生の皆さま お元気でお過ごしでしょうか? コロナ禍 皆様考えもしなかった時間を過ごされた事でしょうね。自然豊かな和歌山は解放的になれる海・山・川などの絶景があります。自然の息吹を感じて心と身体をリフレッシュしましょう。さて昨年10/29和歌山城ホールが開館いたしました。和歌山城天守閣を目の前に4層吹抜けのエントランスホールが印象的。紀州材などの木材がふんだんに使われ、木の温かみが広がる空間です。ぜひ、和歌山へお越しくださいませね♥



那智山青岸渡寺と那智の滝

地区代表 廣見 明子(廣見) (14C)
役 員 小原 智津(白石) (15E)
道本 美月(松本) (22E)
稲家 裕子(服部) (23C)

山陽地区

地区代表 原野 智子(23E)

(岡山・広島・山口)

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。残念ながら今年もコロナ禍が続いていますので、活動も中止になったままです。

さて、私のこの一年は16才を迎えた愛犬の介護一色の毎日でした。行事等も中止になることが多いので、幸いそばで見守ることができています。

山口県内は、ワクチン接種も順調に進んでいるようなので、このまま収束に向かってくれれば良いなあと思っています。早くマスクなしで思い切り笑い合える日が来て欲しいですね!皆様にお会いできる日を楽しみにしております。



共に16才の兄弟犬。洋服を着ているのが認知症犬。

地区代表 原野 智子(江上) (23E)
役 員 藤川 直子(宮崎) (33E)

山陰地区

地区代表 寺方 弘美(14E)

(鳥取・島根)

コロナ禍の中、山陰地区の活動は制限の多い一年となりました。来年度こそは、皆様と笑顔で語り合えるような日常が戻ってくるよう願っています。

今回の地区報告としましては、山陰地区の出雲地方にスポットをあて、誌上観光を楽しんでいただきたいと思います。

出雲と聞くと、やはり出雲大社ではないでしょうか。大国主大神を祭神として祀る出雲大社は縁結びの神様として知られ、全国から参拝客が訪れています。旧暦10月、全国の神様がお集まりになり、人生諸般の事など神議り(かむはかり)にかけて決められると言われています。男女の結びや様々のご縁もこの時に決まるそうです。全国的に十月は神無月と呼ばれますが、多くの神様がいらっしゃる出雲では神在月(かみありづき)と言います。この期間、神在祭という神事が行われますが、この時振る舞われたのが「神在餅(じんざいもち)」。

今回は誌上でのご案内でしたが、次は皆様との素敵な出会い、素晴らしいご縁があることを切に祈っています。(文・星野 紀子)



出雲大社本殿

地区代表 寺方 弘美(小新堂) (14E)
役 員 豊田 和子(16E)／上村 雅子(福田) (19E)
星野 紀子(徳田) (20E)

四国地区

地区代表 立本 真理(21C)

(徳島・香川・愛媛・高知)

同窓生の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。四国地区は昨年、役員同士も会うことが叶いませんでしたがLINEを通じてたくさんの明るい出来事や話題を共有し、心癒されました。地区の皆さまには、次回同窓会開催のご案内が出来るように準備を進めていきたいと思っています。皆さまと笑顔で歓談できる日を楽しみにしております。今回は役員の米田桂子さんが女流展(写真の部)で入選された作品をご紹介します。高知県黒潮町入野の浜で、毎年開催される砂浜美術館のTシャツアート展の風景です。私も実際に鑑賞しましたが、会場に爽やかな風が吹くような素敵な作品でした。



米田桂子さん(25期)女流展(写真の部)入選作品「ひとやすみ」

地区代表 立本 真理(竹下) (21C)
役 員 湯浅 和代(川村) (6E)
門田 さつき(津田) (9E)／入交 美和子(入交) (20E)
杉村 彩(北出) (25E)／山本 留美(松下) (25E)
米田 桂子(奥田) (25E)

九州・沖縄地区

地区代表 梶原 敬子(41E)

(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)

同窓生のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。先日、茶道に因んだ「日日是好日」という映画を観ました。世の中には「すぐわかるもの」と「すぐにはわからないもの」の二種類がある。茶道の世界というものは、後者のすぐにはわからないもの。私も茶道と出会った頃は、全く意味が分からず、ご指導頂いたSr. アンドレアのお人柄に惹かれて続けられていた様なものでした。今は全く茶道とは無縁の生活を送っておりますが、この映画に触れ、とても温かい気持ちになり、久々にまたお茶の世界に触れてみたくなりました。この大変なコロナ禍も後々見えてくるものがあると信じて乗り切りたいものですね。

地区代表 梶原 敬子(石川) (41E)
役 員 松野 享子(木下) (21E)



佐賀県有田町「重要伝統的建造物群保存地区」の街並み。有田陶器市(4月29日～5月5日)は、この通りをメインに賑わいます。今年はリアルとwebの両方で開催予定です。

同窓生を偲んで

マキちゃん (亡き芦澤元子 (旧姓 牧田) さん) へ

初鹿 光子 (2期生) (旧姓 本田)

マキちゃん、あなたは突然、旅立ってしまいました。

「がんで手術はもう無理なの」と短い電話があったのは昨年10月7日のこと。やまれぬ思いで翌日、美和ちゃんと富士の自宅へ駆けつけました。辛そうでしたが、今夜は鰻を食べるの、と少し笑みを浮かべました。細い手を握り、頑張ろうね、と虚ろな言葉をかけて辞しました。あの日から1か月足らずの旅立ちとは。

「^{かくしゃく}豊饒と生きてゆきたし初鏡」は2年前の賀状に、元気なあなたが詠んだ句。まだまだ共に話し、笑い、旅するはずでした。トレードマークのヘアスタイルとお気に入りのブラウスで、大きな瞳を輝かせ、いつも誰にも明るく優しい太陽のマキちゃん。ご実家の銘菓「田子の月」も数えきれず頂き、みんな大好きな求肥入りの大きな最中^{もなか}でした。その弟さんが欠かさず緩和ケア病床を訪ね、お話を沢山されたと伺いました。「良い友達に恵まれて幸せ、私の宝ものよ」との言葉を遺して。

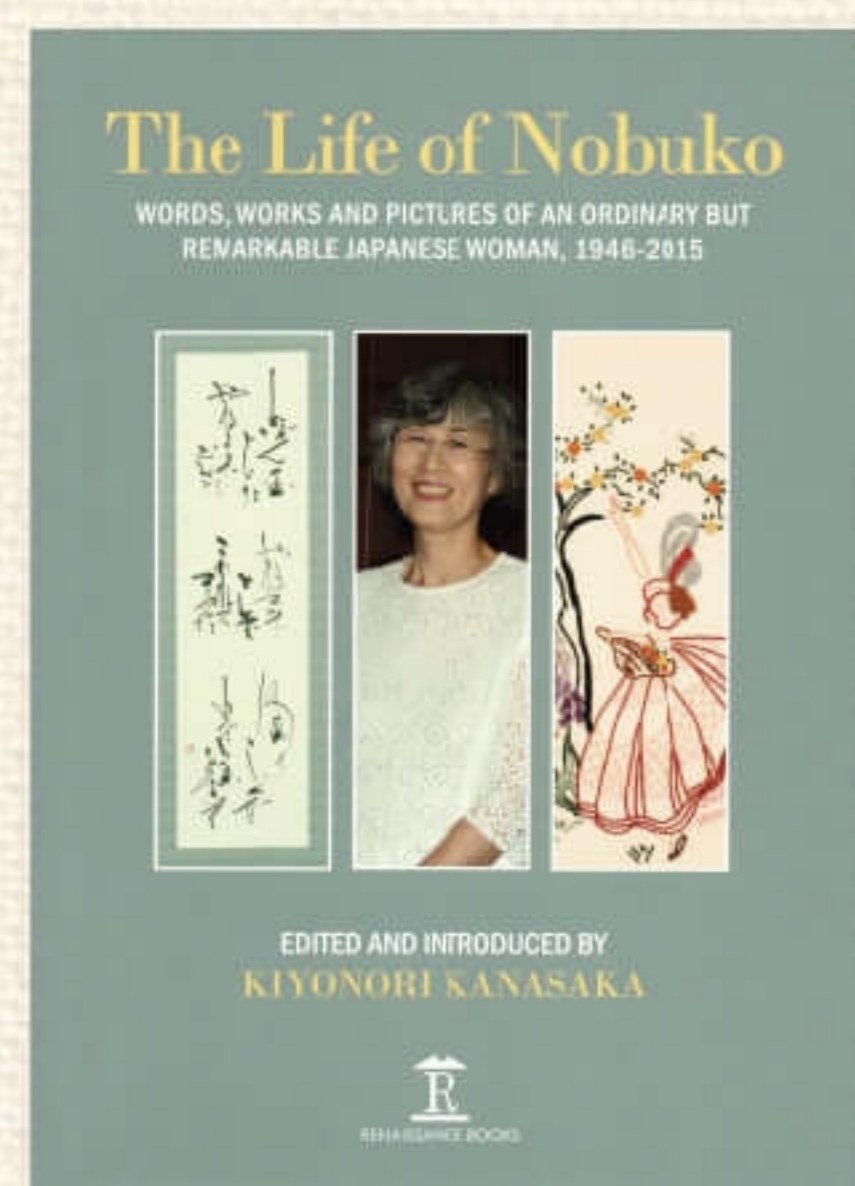
思えば60年も前、創立2年目のノートルダム女子大学の寄宿舎で

の出会いでした。ほの暗い長い廊下の先のシスターセリン (舎監) のお部屋、走ってはならないあの廊下を、授業間際に何度駆け付けたことでしょう。信じ難い門限時刻や細かい規則も (時に失敗もありつつ) クリアしました。初めて親元を離れ、全国各地から洛北の地に来た私たちは、文字通り寝食を共にし友情を深めていきました。マキちゃん、寄宿舎のあの空気、あの匂いは今も忘れないわね。日曜日ごとの早朝御ミサでは、朝食前のおなかがグルグルと容赦なく鳴り、1時間をとても長く感じたりしました。私はそんなふとどきな学生でありましたが、若い土壌に蒔かれたノートルダムスピリットの小さな種は、半世紀の時を経て、互いの温かい絆となって確かに育っていると感じています。

マキちゃん、今は千の風になって、あなたは私たちのすぐ近くを、穏やかに吹いているのですね。その風を感じながら、再会までのあとしばらく、こちらで頑張ってみます。どうか見守っていてね。～祈りとともに～
「急逝の友の納棺富士は晴」

一同窓生の生涯を写真と作品でたどる本がマリアンハウスに架蔵される幸せ

故金坂信子 (5期生) (旧姓 藤本) 金坂清則 (京都大学名誉教授)



東福寺^{ほとり}の辺に生まれた藤本信子が貴学ノートルダム女子大学生活文化学科に5期生として1965年4月に入学し、全国で学園紛争の嵐が吹き荒れた時期を含む4年間をここで過ごせたことは、これなくして1年後の1970年に私たちが京都大学で出会うことはなかったという意味で、幸せに繋がり^{えにし}ました。不思議な縁の始まりでした。

そこで、2021年11月に英国で出版しました“The Life of Nobuko”を貴同窓会に謹呈させていただきたく思いお尋ねしましたところ、黒崎久美子会長のご高配で、日本語版原著^{とき}『一瞬を重ねて—信子の生涯』(2016)と共に、創立60周年の記念の年に同窓会の館マリアンハウスに架蔵いただけることになりました。真にありがたく、感謝の気持ちで一杯です。英語本を飾る国内外21名の方の「思い出の記」の中に2人の同窓の名を認め、エッセイにも友について記していますので、大学と同じ下鴨は高野川の畔、妙誓寺に眠る信子も、きっと喜ぶことでしょう (地図参照)。

日本語版原著は、信子が幸せばかりだったわけではない人生にあって、生起するものに常に誠実に向き合いつつ一瞬^{とき}を重ねていったが故に、その68年の生涯を、多数の写真と最後の趣味となった書や癌の

発症のために書から離れて書いたエッセイなどの作品との二部構成で記録に残しておきたい、それは私が生きる力にもなると思って出版したものです。他方、英語本は、日本語版に様々な工夫を凝らし、英語本を読む人が20世紀後半の激動の時代に生きた一日本人女性のライフヒストリーとして読むのに役立つよう、また私のライフワークであるイザベラ・バード研究との繋がりやTwin Time Travel^{ツイン・タイム・トラベル}の面白さを知り、応用できるようにしたものです。学長中村久美先生と図書館情報センター長加藤佐千子先生のご高配によって図書館に、この2冊に加えて私のバード関係の書物の寄贈もできますので私の願いは最高の形で叶います。人が出会うことの力とそれによる輪の広がり感謝です!



同窓会の 歴史

大学が創立60周年を迎えられたこの機会に同窓会の辿って来た歴史を振り返ってみようと思います。活動の詳細や同窓生の皆様からの貴重なお声等を載せられれば良いのですが、創刊号からvol.51までの記事全てはとても無理なので、外せない出来事のための記録であることをお許しください。

一期生120名の方々がご卒業後すぐに立ち上げて下さった同窓会が、現在会員数約16,000名を数える大きな組織になり、これからもますます発展していきますようお願いを込めて記します。

1965年

6月27日 総会が開かれ同窓会が発足 ①毎年5月の総会開催 ②活動報告
③学長様の日 ④同窓会報発行 ⑤奨学金制度等 が決まる

10月11日 会報マリアン創刊号発行 表紙は大学正面玄関の聖母子像
タイトル「The Marian」の名付けと題字はシスター・メリー・ユージニア初代学長



会報マリアン創刊号

1966年

6月 マリアンサービス(国際会議・
学会における通訳)誕生
1971年頃まで活動記録有

1967年

1月 マリアンスカラシップ誕生(同窓会終身会費の利子を奨学基金とする)
3月 卒業式列席(以降毎年) 卒業記念品贈呈(以降毎年)
11月 バザー開催開始 大学祭中に母校ロビーにて
1993年よりマリアンハウスオープンデーと大学祭で年2回開催
2012年より大学構内マリアンハウスにて大学祭中に開催

1968年

5月 1967年度会計報告(以降毎年)
12月 図書館の落成に伴い、
地下に同窓会室誕生

1969年

12月1日 同窓会会則制定(以後改正は1980年3月31日、
1994年5月22日、1999年5月30日、2012年5月27日)

1970年

1月1日 マリアンスカラシップ支給規則制定
9月 同窓会会員名簿発行(以降1980年、1985年、1990年、
1995年、2000年、2014年に発行)

1970年 支部・地区同窓会

10月 第1回 関東支部同窓会開催

1980年

10月 アクティビティー、4クラス
(P.H.P.購読・文学購読・英会話・
造花)で開講
現在(2021年度)の科目はクラス4、
サークル2とNDおあしす、
手芸ボランティア合わせて8科目

1986年

9月 ボランティア活動開始
手作り品販売収益等を
ユネスコや発展途上国の
学校、被災地等に寄付

1986年 支部・地区同窓会

中部支部 聖書クラスオープン

1989年 支部・地区同窓会

10月 中部支部正式発足

1987年

12月 マリアンスカラシップ、授与より貸与型奨学金に変更

1990年 支部・地区同窓会

春 関東支部新たに発足

1992年

12月 マリアンハウス 左京区岩倉幡枝町の地で落成
図書館地下より移転

1993年

9月 マリアンハウスオープン

1994年

4月 入学式列席(以降毎年)
10月 ユニソン会館竣工お祝い金1千万円(カリオンベル「ノートルダムの鐘」とステージ幕)を大学に寄付
11月 国際交流ボランティア活動開始 ホームステイ受け入れ等



岩倉幡枝
同窓会館マリアンハウス

1996年

6月 マリアンハウスカルチャープログラム (現 文化プログラム) 開始
10月 日本文化研究会発足

2000年

10月 ND3校 (小・中高・大学) 同窓会合同委員会 開始 (以降年2回開催)

2002年

12月 マリアンハウス10周年を記念して
大学より聖母マリア像を贈られる



聖母マリア像

2003年

2月 大学創立40周年を記念して
1百万円 (マリア館内のマリア像と
ガイスラーホール内の教育機器) を
大学に寄付

8月 「国際交流マリアン奨学基金」より「留学生のための日帰りツアー」開始

2010年

4月 マリアンスカラシップ、貸与より給付型奨学金に変更

2011年

12月 大学創立50周年記念にお祝い金
5千万円 (同窓生からの寄付
1,700万円含む) を大学に寄付
マリアンハウス 大学構内キャロライン館1階に移転



キャロライン館



大学構内同窓会館マリアンハウス

2012年

4月 会報マリアンvol.42より
表紙は聖母マリア像

2014年

5月 同窓会創立50周年記念
同窓会会員名簿 発行



同窓会創立50周年記念
同窓会会員名簿

1995年

支部・地区同窓会

4月 第1回 四国地区同窓会開催

2001年

大学創立40周年を記念して
「国際交流マリアン奨学基金」設立
翌年より留学生に奨学金贈呈

2002年

支部・地区同窓会

6月 第1回 九州・沖縄地区同窓会開催

2006年

会報マリアンvol.36より題字「The Marian」は
シスター・セリーン
表紙は聖母マリア像と旧マリアンハウス

2006年

支部・地区同窓会

10月 第1回 北陸地区同窓会開催

12月 第1回 和歌山地区同窓会開催

2007年

支部・地区同窓会

6月 第1回 山陽地区同窓会開催

9月 第1回 山陰地区同窓会開催

2012年

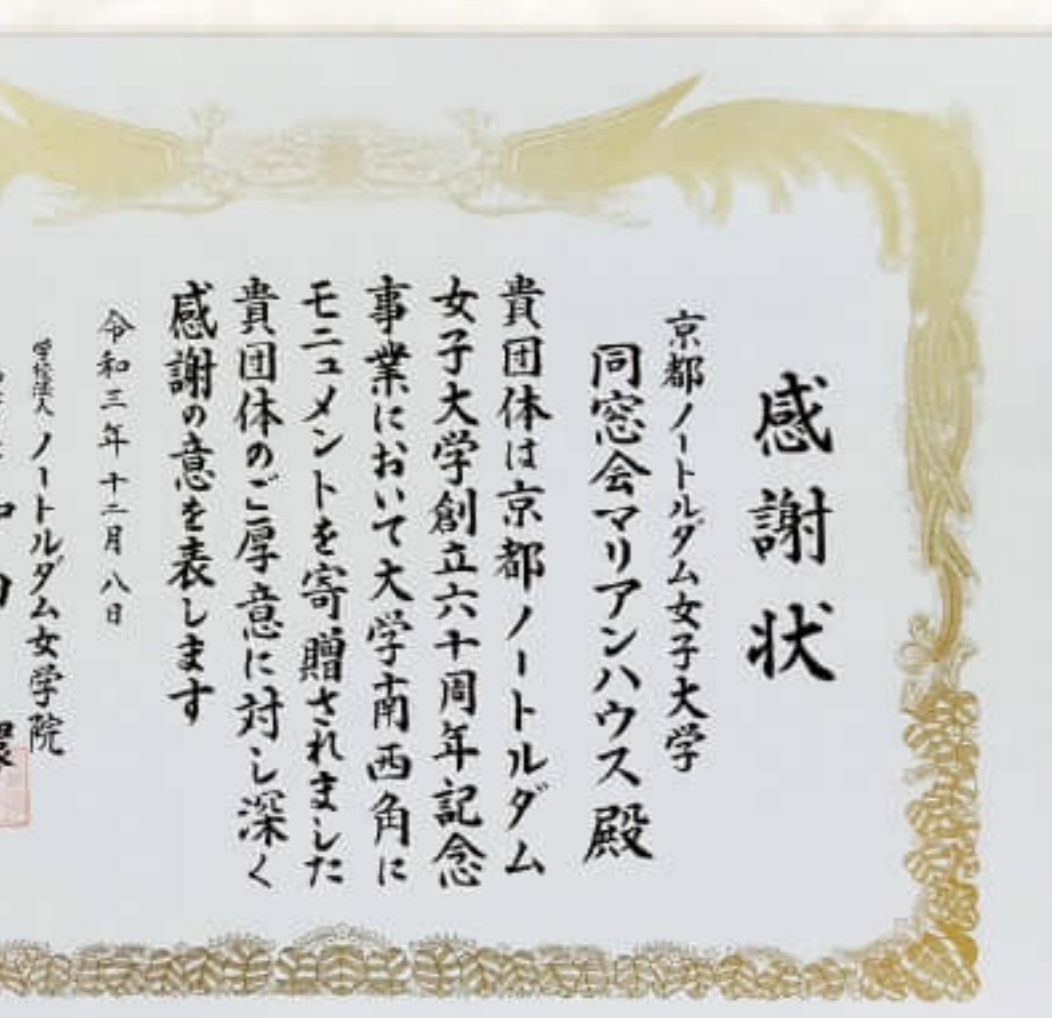
支部・地区同窓会

6月 第1回 東北地区同窓会開催

2018年

支部・地区同窓会

6月 第1回 北海道地区同窓会開催



Marian Monument
寄贈に対する感謝状

2015年

3月 同窓会ソング「友よ!」作成

2016年

3月 新入会員歓迎パーティー開始

2018年

10月 同窓会キャラクター
「ダムッティー Damuttie」誕生



Damuttie (作画:御前モカ氏)

2021年

12月 大学創立60周年記念に「Marian Monument」を大学に寄贈



長く続くコロナ禍の不自由な環境において、同窓生の皆さんはどんな風に毎日を工夫してお過ごしでしょうか。

今回の会報では、

★「元気の源」 ★「楽しいな日課」 ★「気持ちが明るくなる工夫」

などをテーマに会員の皆さまより原稿をお寄せいただき、お互いに励まし合えたり見習ったりして同窓生の繋がりを確認することができたらと思っております。

夜が明けない事はない。と思う気持ちはいつもあります。白々と夜が明け始めるとお日様が私達を照らす様に気持ちにも1日の始まりがあります。人生は暗い時こそ目覚めたら外に向かって深呼吸をすると副交感神経から脳も目覚めて思考が前向きになると思います。皆さまも朝は外を向いて深呼吸はいかがですか？

23期 宮本としか（渡辺）

「気持ちが明るくなる工夫」

お天気の良い日、時間のある時に近くの公園を、お散歩。鳥や虫の声を聴きながら、新緑、桜、紅葉などの季節や自然を感じつつ歩いている気持ちも明るくなります。

匿名希望

コロナ禍のあふれる情報に疲れ果てる日々、先日海辺の町へ出かけていきました。連日の雨予報は見事に外れ快晴。現地の人に聞くと天気予報などはあてにせず雲の流れを見て先の天気を読むのだそうです。自然の中に人間がとけ込んでいる緩やかな空気が心地よく、ノープランの旅はかなりリフレッシュしました！お薦めです。

23期 小西真子（武田）

「コロナ禍に想うこと」

大学、高校時代の仲間とのLINEのやり取りで感じられる繋がりや、在宅時間が増えた事で、家族同士がお互いを思い合う優しさを再認識できた事が、コロナ禍で見つけた、私の幸せであり、元気の源です。

20期 吉田英子（風間秀子）

私の楽しいな日課はコロナ禍で始めた散歩です。飽きないようにルートに変化をつけながら、毎日一万歩が目標です。季節の花や空の変化、カモやツバメの子育てを楽しみつつ、インスタグラムへの投稿も楽しんでいます。

写真は普段散歩している近所の公園の春の風景です。

匿名希望



陶芸とU-tubeが支えていた。作陶中は無心になれます。完璧に家事を熟す主婦、愛らしいインコ、人生を説くU-tubeに嵌り、コロナ禍に負けることなく、日々感謝し楽しみを見つけてながら過ごしています。

（写真は陶芸展の作品です）

20期 永野みどり（齋藤）



こんな、明日がなかなか見えない時、何か希望していることがあるなら、その実現のため、明日できることを考える。1ヶ月後、半年後どのくらい進んでいるかを思いしてみる。

そのことに向かって、何か少しずつでもとりあえずやっていく、進んでいくことが励みになると思います。

23期 坂実香（岩橋）

「元気の源」

2020年春、全てが止まり、灰色の世界で過ごしていた7月頃からZoomでフラレッスンが再開されました。

スマホの小さな画面ではありましたが、体と頭への刺激は心身ともに元気を取り戻させてくれました。現在はマスクを着用して対面で月3回楽しんでいます。

7期 北村孝子（山本）



2019年
秋の発表会

「コロナ禍で、元気になる三つの方法」

①規則正しい生活習慣

例)NHK テレビ体操を、毎日 家族や友達に電話して渋々でも励まし合って行う

②食養生

例) バランスの取れた食事を写メで撮って自慢げに記録する

③余暇で心の余裕

例) 早朝から前倒しで一気に家事を汗をかきながらする。あとは趣味の時間で自分を甘やかす。

中々ね…出来ないもんですが、何と言っても友達との楽しいお喋りが1番良いですね♪

匿名希望

元々パンが大好きで、時間ができると好みのパン屋さんに足を運んでいたのですが、コロナ禍でままなくなりました。

そんな時、ネットでお取り寄せをしてみました。あまり得意ではないのですが、なんとかスマホでやればできる様になりはまっています。

届くのが楽しみです。

23期 小山友乃（野々村）

介護が始まると同時にコロナ禍の時代に突入、介護とコロナで孤立するなあと思った矢先、介護で関わる方々とコロナの愚痴を話すようになり気持ちが明るくなりました。身近な方と今の気持ちを分かち合ってみてください。新しい繋がりが始まるかもしれません。

21期 中小路理恵（竹原）

「元気の源」

小学校の頃に習ったラジオ体操第1と第2。

今もなお続いているのは、全身運動にいいのでしょうね。血の循環もよくなり、運動不足や気分転換に是非どうぞ！

匿名希望

小さな鉢植えと富士山に「おはよう」。買い物ついでにスマホ歳時記。時に愛チャリ、関東一円街歩き。お休み前にこっそり読書。40年来の友人と、タイムスリップ自分をリセット。

今日もまた新たな一日、大切にしよう。

20期 匿名希望

コロナ禍で時間が出来て、家の小さな花壇ですがガーデニングを始めました。

大変なときでも変わらず成長する植物を日々見るのは、とても楽しく気持ちが和みます。そしてその生命力から元気をもらっています。

匿名希望

コロナ禍において錯綜する情報に溺れそうになった時、とにかくテレビを消して立ちあがり、黙々と掃除機をかける！黙々と落ち葉を掃く！こんな体を動かす単調な家事が、気分を良くするのにかなり有効でした。

ごちゃごちゃした物が整理されていく様子を見るうちに、副交感神経の働きが上がって、こころにゆとりが生まれるそうです。

皆さまも何かの時にはぜひお試しください。

23期 北谷貴代子（堀部）

コロナ禍で始めたことは、今までなかなか手を付けることができなかった家の中の片付けです。

少しずつスッキリしていく部屋やクローゼットを見ていると心まで軽くなり、家で過ごす時間がより快適になりました。

24期 高岡 馨（山口）



アクティビティーのご案内

手芸ボランティア	総会や秋のバザーにむけ、レッスンバッグ、エプロン、刺繍入り布巾、ブックカバー等の手芸品を制作してその売上を寄付に。	マリアンハウス 第1・第3金曜日 / 10:30～15:00	小林 京子(17E) 谷川 郁子(13C)
NDおあしす京都 【講師】シスター セリーン 松本	“言葉の内に命があった”(ヨハネ:1;4) 生きる源を聖書に求めませんか? 気楽におしゃべりできる『場』です。	マリアンハウス 第4金曜日 / 13:30～15:00	岡森靖子(11C) 林いく子(4E) 本多ゆり(2E)

クラス	内 容	場所・日時	責任者
英会話 【講師】リンダ・クラウフォード	身近なニュースや京都の寺社仏閣の話など、毎回アメリカ人のLinda先生に日本の良さを教えてもらえる楽しいクラスです。	マリアンハウス 月2回 月曜日 / 10:30～12:30 学期の初めにスケジュールをお知らせします。	遠塚谷 圭子(15E) 浦 章代(27E)
マリアンコーラス 【講師】東 朝子	ストレッチ、発声練習で身体をほぐし、聖歌、季節や時の歌で心を豊かにし、ハーモニーを楽しみます。同窓会ソング「友よ!」の合唱練習もします。	マリアンハウス 第3木曜日 / 10:00～12:00	岩田 真理子(12C) 堀田 佳津恵(12E)
英語で書こう会 【講師】シスター セリーン 松本	ほのぼのとした物語を題材に、ニュアンスを意識した、伝わる英語を書く練習をしています。また、すぐに役立つ日常表現も勉強します。	マリアンハウス 第4金曜日 / 10:30～12:00	池淵 律子(6C) 宮澤 紀恵(19E)
ヨガ 【講師】新井 千春	呼吸は無意識から意識的、体は緊張から弛緩状態へ。自律神経を整え免疫力アップとなります。	マリアンハウス 第2金曜日 / 12:30～14:00 ※先生のご都合により他の金曜日に なることもあります。(別途 講師料500円程)	多田 陽子(15E) 北谷 貴代子(23C)

※各クラス受講料は1回500円。 ※各クラス共5名以下の場合、休講とさせていただきます。

サークル	内 容	場所・日時	責任者
英語で書こう会 【講師】シスター セリーン 松本	日本語の発想から英語の発想へ。 書くことによって少しでも身に付けられたら。 (参加費:1回 / 2,000円)	マリアンハウス 第3水曜日 / 10:30～12:00	山崎 典子(15E) 石崎 教子(18C)
長唄三味線 【講師】稀音家六三土里	個人レッスンです。必ず弾けるようになります。 発表の機会もあり楽しいです。三味線持参不要。 (参加費:初年度は1回 / 1,000円)	マリアンハウス和室他 原則月曜日から水曜日の午後 お時間は毎回お約束の上、お越し下さい。	寺西 みどり(13E) 石部 和代(15E)

新型コロナ感染症拡大防止のため、2020年3月よりマリアンハウスを閉館しアクティビティーを休止しておりましたが、マリアンハウス使用時のガイドライン「COVID19感染予防対策 at Marian House」※の遵守を徹底して、2021年11月はマリアンハウスを開館し、各アクティビティーの活動を再開いたしました。

今後も感染の状況を見ながら同窓会本部役員会にてマリアンハウス開閉の判断を致します。各アクティビティーの活動につきましては、ホームページなどでお知らせいたしますのでご確認ください。

アクティビティーを楽しみにしてくださっている同窓生の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

※「COVID19感染予防対策 at Marian House」は、同窓会ホームページに掲載しております。

シスター・セリーン、NDおあしす中部支部への想い

いつもクラスの日が楽しみで、シスターのお話・分かち合いの時間・温かい雰囲気大好きでした。穏やかな時間を有難うございました。

思い返せばオアシスに参加させて頂いて20年以上が過ぎました。毎日が神様に守られて生かされている感覚が身につきました。シスターはじめ皆様、有難うございました。

創世記から始まる旧約から新約に至るまで、長い年月を経てもなお読み伝えられている聖書に出会って、心豊かに穏やかに満たされる感謝と祈りの日々です。

大学の成り立ちがアメリカのシスター方による教育であった事。そして私の心の支えとなったシスターのメッセージが忘れられません。

縦糸のシスターと横糸の私達が織り成す「おあしす」のあの時間が好きでした。時には悩み事を皆さんに聞いて頂き、話し合ったりもしました。反省や気付きなどたくさんの恵みを頂き有難く思っています。

「NDおあしす」は、私にとって「心のおあしす」でした。そのかけがえの無い「時」を与えて下さったお恵みに感謝しております。シスター・セリーン、皆様有難うございました。

新幹線に乗って、はるばる来て下さっていたシスター・セリーン。NDおあしすは、先輩方と共に神様と本当の自分に出会う貴重な場所でした。長い間有難うございました。

P.S 今「おあしす」は開催していませんが、シスターから頂く課題によりメールで繋がりで指導頂いております。有難く思っております。

日本文化研究会のご案内

日本文化研究会は主に日本文化にふれる目的で文化財を訪ねます。しかしながら現在、世話役の方がおられず休会となっており、活動再開に向けて世話役の方を募集しております。ご応募をお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。活動が再開いたしましたら、ホームページでお知らせいたします。

※登録会員には再開いたしましたら往復はがきで予定をお送りします。 ※登録会費 1年間 / 1,000円

マリアンハウスより

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、2021年度のマリアンハウス文化プログラムおよび恒例のマリアンハウスチャリティーバザーは残念ながら開催できませんでした。

2022年度の計画も現状では未定となっております。
開催条件が整いましたら、ガイドラインに則った計画を、

ホームページ・メール配信などでお知らせいたします。文化プログラム再開の日が参りましたら、ぜひご参加くださいませ。

本会報では2021年11月に再開されましたアクティビティーのマリアンコーラスとヨガクラスを掲載させていただきます。

新型コロナの感染状況が落ち着きをみせ、2021年11月に本部役員会でマリアンハウスの開館が決定されたのを受けて、アクティビティーが再開されました。

再開にあたって、マリアンハウスの使用時のガイドライン「COVID19感染予防対策 at Marian House」を遵守し、ホールでの参加人数は10名までとして人と人との間の距離

を2mあけることや、パーティションの設置、換気や加湿、消毒等を徹底いたしました。

また参加される皆さまに、マスク着用、玄関での検温、消毒、「入退館記録シート」への記入、退館時の館内消毒などのご協力をいただきました。



11月11日にマリアンコーラスが先陣を切って再開されました。発声練習から始まり、パートに分かれての合唱、そして最後は同窓会ソング『友よ!』を皆で合唱して締め括られました。

皆と合わせて声を出すのは大変気持ちよく、楽しいひと時でした。



17



11月12日にヨガクラスが再開されました。床にマットを敷いてのレッスンはガイドラインに反するので、新井先生が、立ったままや椅子に座ったままレッスン出来るように工夫してご指導くださいました。

呼吸を意識しながら筋肉をほぐしポーズを取ることで、長いコロナ禍での生活で緊張していた心身がリラックスして、心地よい時間を過ごしました。

マリアンハウスでは
一日も早く、
多くの同窓生の皆様が
笑顔で集える日が
きますことを願い、
お待ちしております。



“ダムッティーグッズ”を
会館前に展示しています。

マリアンハウス管理運営委員

矢木 高子(23C) 今井 友美(27C)

マリアンハウススタッフ

稲田 蘭貴(23C)	北尾祐佳里(23E)	瀧井 優子(23C)
本郷 智子(23E)	宮本としか(23E)	北村香代子(23E)
小西 真子(23E)	北谷貴代子(23C)	服部真三未(30E)

寄付金送り先からのお便り

ネパール より



ネパールのために続けてお祈りとご援助を頂き心より御礼申し上げます。

ご支援金は、必要に応じて使わせていただいておりますが、最近の具体例をご紹介します。

9月末から期末テストがありますが、授業料を払った生徒だけが受けられる決まりになっています。コロナ禍で大変な思いをしているウマング・タマン君(7年生)は、おじいさんがコロナで亡くなり授業料が払えないので学校を辞めると言ってきました。彼に授業料を貸すことで、

彼は学校を続けることが出来、とても喜んでいます。ご支援金を貸与することで返却されるお金を他に困っている生徒のために使うことが出来、教育的効果もあるからです。

ニッサン・ネパリー君は、家に電気がなく夜勉強することができませんでした。そのうち兄が病気になりネパリー君も3か月ほど学校を休んでいましたが、どうしてもノートルダム校で勉強が続けたいと再び戻ってきました。それで学校よりランプを支給し、今それを使って勉強を頑張りとても喜び感謝しています。

シスター アイリーン 中村 美帆(1C)

ラリグランスクラブ より



M.G.氏が寮に届けた食料品を前にした子ども達

数年に渡る同窓会からのラリグランスクラブ(ネパールの視覚障害児支援活動)へのご協力に感謝しています。必ず年に一度当地を訪問し子どもたちと交流することを決めていましたが、新型コロナ禍に巻き込まれ残念ながら2年連続訪問が叶いませんでした。現在の感染状況を考えると2022年度も渡ネは出来ないでしょう。特に視覚障害者にとっては過酷な状況ですが視覚障害者用のパソコンを利用し、LSG寮でテレワーク勉強を頑張っています。本年度もカトマンズ支部長のM.G氏ときめ細かく連絡を取りながら活動続けます。

代表 五十嵐 園子(1C)

ボランティア基金のお願い

ボランティア基金は現在、バザー収益金を基に、ネパールや各被災地に支援金を寄付しています。同窓会を通して、支援をご希望される方は、ご協力をお願いします。

振込先：
ゆうちょ銀行 14400-□-32143551
京都ノートルダム女子大学同窓会

Information

Marian Network

マリアン ネットワーク

各分野でご活躍中の同窓生を
ご紹介するサイトです。

目的

- ・同窓生同士の交友、
情報交換のため
- ・母校在校生に先輩の活躍を
紹介するため

閲覧方法

- ・同窓会のホームページ内から、
IDとパスワードを入力して
ご覧ください。
- ・IDとパスワードは、同封している
ハガキでご請求ください。

Marian Network に、「ご活躍中の
お仕事やご趣味・ボランティア活動
など」をご掲載くださる同窓生を募
集中です。

掲載方法

- ・申込用紙の提出が必要ですので、
マリアンハウスに用紙を
ご請求ください。
- ・自薦他薦を問いません。
たくさんの掲載お申込みを
お待ちしております。

marian
marche

マリアン マルシェ

コロナ禍により人の行き来が滞り、
精神的にも経済的にも渇水化してい
る中、同窓会会員相互の繋がりの一助に
なればということで、「marian marche」
お仕事を応援するサイトを立ち上げま
した。会員やご家族が経営する、小売
業、飲食業、医療関係、教育関係等をご
紹介させていただきます。一覧でご自
分の求めているものを見つけ、「続きを
読む」をタップしていただくと、各々の
HPや詳細へリンク出来るというもので
す。こんな時だからこそ、会員同士が
助け合うツールになればと思います。

ぜひサイトをご覧ください、ご活用く
ださい。

また、サイト内から掲載のお申込み
をしていただけます。

下のQRコードから
marian marche をご覧いただけます。
<https://marian-marche.com>

同窓会メール配信の
お知らせ

大学・同窓会・関係団体よりの
情報を随時メールで配信しております。

配信をご希望の方は、件名を「同窓会
メール配信希望」とし、本文に「卒業
期・お名前」を記載の上、マリアンハウ
スまでメールでお申込みください。

送信先：同窓会館マリアンハウス

nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

既にご登録頂いているのに、「同窓会
メール配信」が、受信できていない方々
がたくさんおられます。

nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp か
らの一斉送信メールが受信できるよう
に、お使いのパソコンや携帯電話の設
定をお願いいたします。

下のQRコードから
同窓会館マリアンハウスに
メールを送信することができます。



お知らせ

訃報 ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

シスター レオナ 松島和江 先生 2021年 9月 9日
(寮監、華道指導)

久松 喆子様(山本) (3E) 2020年 3月 8日
藪内 裕子様(藪内) (14E) 2020年11月20日
土屋 紀子様(井上) (11E) 2020年12月 6日
重松 叡子様(長谷川) (6E) 2021年 1月13日

三山 和子様(高石) (8E) 2021年 1月21日
鳥澤 佳代様(田畑) (5C) 2021年 2月27日
上脇 幸代様(岩井) (20E) 2021年 3月13日
小笠原由美子様(壁) (13C) 2021年 3月20日
棚倉三千代様(市位) (17E) 2021年 9月16日
芦澤 元子様(牧田) (2E) 2021年11月 1日

2021年12月末日までに、同窓会にご連絡いただいた方のお名前を掲載させていただいております。

学年委員からのお知らせ

3期

開催予定をしておりました2021年11月11日(木)の同期会は、中止させていただきました。
 次回の同期会は、未定です。
 藤原 マリ子 保母 政子 閑田 弘子

同期会を開催されるにあたり、同窓会本部がお手伝いできること

- ・学年名簿のコピーと案内状発送用宛名シールの提供
- ・同期会案内状の印刷
- ・同期会案内状発送費を負担(上限2万円まで)

以上は2年に1度の提供となります。名簿・宛名シール・案内状の印刷は、1か月以上前にお申し出ください。
 学年委員からの申請のみお受けいたします。

お願い

- 学年委員の交替について: 5年を上限として交替をお願いします。交替の際は、すみやかにマリアンハウスまでお知らせ下さい。
- 氏名、住所の変更: 会員番号、旧姓、旧住所などもお書きの上、マリアンハウスまでお知らせ下さい。

地区同窓会開催への補助について 一地区同窓会を活発に行っていただくために一

- ① 地区会員名簿のコピーと案内状発送用宛名シール
- ② 案内状発送枚数分の発送費用
- ③ イベントにかかる費用
- ④ 大学職員の出席がある場合の出席者全員の会費

※①は毎年、②③④は隔年、役員会の承認が必要です。 ※開催の2ヶ月前までに同窓会本部までお申し出ください。



©Moka Onmae

京都ノートルダム女子大学同窓会キャラクター ダムッティーグッズ 《ご入用の際は》

① ファイル代金+送料(※)を、ゆうちょ銀行にお振込み下さい。

- 口座番号 14400-□-32143551
- 名 義 京都ノートルダム女子大学同窓会

(※)送料

- クリアファイルA4サイズ 一律370円
- マスクケース 5枚まで94円
10枚まで140円
20枚まで180円
それ以上は370円

他行から振り込まれる場合は

- 銀行名 ゆうちょ銀行
- 支 店 四四八(よんよんはち)
- 種 類 普通預金
- 口座番号 3214355
- 名 義 京都ノートルダム女子大学同窓会

② お振込みと同時に、マリアンハウスにFAXをお願いします。

- ・氏名・送付先住所・連絡先電話番号・ご入り用のファイルの種類と数を書いて
FAX番号 075-701-9149 までお送り下さい。

クリアファイル(A4サイズ)
250円 (裏側は透明です)



マスクケース 200円



京都ジョブパークからのご案内

正社員適職発見支援プログラム

約1か月で正社員を目指そう!

業界研究セミナーや企業との交流会、社会人インターンシップなどを通じ、希望職種や業種の理解を深め、就きたい仕事探しに活用できるプログラムを実施しています。

【日時・場所】各月の開催分をWebでご確認ください。

【定員】各回30人程度(事前予約制)

【対象者】京都府内で正社員として新たな就職先をお探しの方(学生不可)

【受付】Web(各回で異なる)

【問い合わせ先】京都ジョブパーク・適職発見コーナー

【電話】075-585-3301

【メール】kjp-tekisyoku@kyoto-jobpark.jp



同窓会 大学創立60周年祝記念寄付協力者

高額寄付協力者

7期 北村 孝子
200,000円

4期 牧野 禮子
100,000円

3期 村田 祿子
50,000円

4期 伊藤 溥子
50,000円

13期 須川 いずみ
50,000円

23期 三代 由美子
50,000円

一尾建築環境設計株式会社
50,000円

1期 新家 比佐子
渡辺 脩子
中村 弘子
末次 輝代

2期 瀬戸 美奈子
大塚 彩子
スポルディング二宮陽子
山田 成子

3期 林 満智子
高橋 壽子
小亀 峯子
高田 光子
松本 美佐代
清水 由里子
鉾之原 綾子
並河 舒子
藤野 紀子

4期 白井 順子
川上 加代子
松本 敦子

5期 武村 千春

6期 竹上 恵美子
三井 良子
三島 眞紀子
平 篤美
青木 晴子

7期 人長 久巳子
芝田 満壽美
石川 順子
宮崎 純子
橋本 宣子
齊城 典子
木村 みち子
佐藤 光子
坂和 雅子
西田 康子
今西 明美
中尾 昭代

8期 猪原 千津子

10期 小出 綾子

11期 糸崎 昌子

12期 棚橋 和代
大西 杏子
相良 尚子
西岡 由美子
岩田 真理子
小槻 裕貴子

13期 小林 圭子
佐々木 真弓
田中 至美

北田 由起
寺西 みどり

14期 安原 美智子
中井 貢江

15期 田代 澄子
波多野 恭子
石部 和代
多田 陽子

16期 久保 雅子
松尾 由季
青木 詔子

17期 服部 美緒子

18期 松浦 多江子
村上 令子
山脇 温子

19期 大仲 浩子
橋本 由佳子
岸本 泰子
榎井 優子

20期 北原 玲子
西山 祐子
稲場 節
近藤 まり子

21期 山崎 仁美
若林 尚子
浅川 容子
藤井 道子
丘 眞奈美
矢野 晴子
黒崎 久美子

22期 中西 眞理
本吉 美喜子

23期 瀬尾 和恵

小西 真子
北谷 貴代子
原野 智子

24期 佐久山 泰子
安廣 千里
河村 朋子
寄田 純弓
久世 直子
前田 美和子
森田 佳奈子
重山 小百合
高岡 馨

25期 西 久仁子
桑原 衣里

27期 立石 万貴

28期 末次 有希子

29期 木下 美千代

31期 蓬台 公美子

38期 橋本 麻衣子

46期 福川 阿里沙

47期 岡田 彩也佳

48期 平山 沙絵

51期 石黒 舞
高坂 幸世

55期 堀尾 侑加

56期 渡邊 麻由佳

匿名 12名
以上学部卒業生と先生、
その他のご協力者

16期 寺尾 裕子
以上大学院卒業生



編集後記

今年も昨年に引き続き、コロナ禍での2度目の会報発行となりました。皆さまのご協力のもと無事に発行することができ安堵しております。

昨年12月、母校が創立60周年を迎えられましたのを機に、今回の会報では同窓会の歴史についてご紹介いたしました。長きに渡り先輩方から受け継がれてきた同窓会の繋がりを感じていただけたら、と思います。

また、長引くコロナ禍で同窓生の皆さまがどの様に工夫しながらお過ごしなのかをご寄稿いただいて特集記事も企画いたしました。

大変な日々の中、ご苦勞も多いことと思いますが、この会報を手にとり一息ついていただくことができれば幸いです。一日も早く事態が収束に向かい、皆さまと共にまた通常の同窓会活動が再開できますことを心から願っております。

最後になりましたが、ご協力いただきました大学関係者、諸先生方、デザイン・印刷関係者・同窓会会員の皆様に心より感謝申し上げます。

北谷 貴代子(23C) 高岡 馨(24C)

会員数 約1万6千名

支部 関東/中部

地区 北海道/東北/北陸/和歌山/四国/山陽/山陰/九州・沖縄

同窓会活動情報は同窓会ホームページで!

http://www.notredame.ac.jp/m_house/

京都ノートルダム女子大学同窓会 検索 または大学HPからおすすみください。
ここをクリック

“大学の今”はND キャンパス通信で!

年間2回発行され、大学のホームページでご覧になれます。



ホームページ用
QRコード



メール用
QRコード

マリアンハウス使用規定

① 使用できる人

- 京都ノートルダム女子大学・大学院同窓生
- 京都ノートルダム女子大学・大学院在校生
- 京都ノートルダム女子大学・大学院教職員
- ノートルダム女学院小中高の同窓会(本部として)
- 大学の行事使用については、本部役員会の承認を得る。

⑤ 申込方法

使用する1週間前までにマリアンハウスに
Fax 又はEメールでお申込みください。

Fax 075-701-9149

E-mail nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

② 使用できる日時

月・水・金 10:00~15:00

(但し、上記以外でも相談の上、使用可)

※ 休館日使用の場合は、館内設備説明の為に
事前に来館が必要となります。

※ 駐車場はございません。

お車でお越しの際は近隣のコインパーキングをご利用になるか、
公共の交通機関でお越しください。

③ 年間休館日

- 夏休み 8/1~8/31
- 冬休み 12/20~1/10
- 大学行事のため入構不可となる日(入試日等)

④ 使用料 (冷暖房費込み・台所使用可)

マリアンハウス使用料		
ホール	3,000円	使用時間
和室(10畳)	1,500円	10:00~15:00
洋室(7畳)	1,500円	宿泊は不可



ホール



和室



洋室

京都ノートルダム女子大学 同窓会会報 マリアンVol.52

2022年3月1日発行 / 京都ノートルダム女子大学同窓会

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 京都ノートルダム女子大学内 同窓会館マリアンハウス

TEL & FAX / 075-701-9149 E-mail / nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

表紙題字 / シスター セリーン 松本

デザイン / 株式会社デザインブルースタジオ (P14、15は同窓会広報が担当いたしました) 印刷 / 新日本プロセス株式会社